

科目名		公衆衛生学	教員名	横山 博子	学科等	保健栄養	必修	履修年次	2
(科目番号)		(時間割参照)			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
					授業形態	講義	オフィスアワー	第一・B322	
授業概要		本講義では、公衆衛生学の中でも、健康に関する様々な事象を集団の視点から統計的に把握し、それらに影響を与える社会的・環境的要因を探る方法を学習する。特に、疫学の研究方法や指標を理解し、具体的な事例に対応できる力を養う。							
目的・目標		目的: 公衆衛生学の視点を理解し、具体的健康問題についてデータを収集し、解釈できるようになる。 方法: ①公衆衛生の概念を理解する。 ②環境に関する課題と対策を学ぶ。 ③疫学研究の対象と方法を理解する。 ④疾病頻度と曝露要因の把握方法を理解する。							
準備学習		毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容						
	1	健康の概念とその歴史的変遷	到達目標:健康は環境要因を含めて、多くの要因で成り立っていることを理解する。 学習内容:健康の定義、健康の概念の歴史的変遷を学ぶ。						
	2	公衆衛生・予防医学の概念と意義	到達目標:公衆衛生の定義と目標と、予防医学との関係を理解する。 学習内容:公衆衛生、予防医学の概念と意義を学習する。						
	3	公衆衛生活動の方法	到達目標:ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチ、リスクアナリシスを説明できる。 学習内容:公衆衛生活動の進め方を学習する。						
	4	環境と健康①	到達目標:具体的な環境汚染、公害を説明することができる。 学習内容:生態系と人々の生活、環境汚染と健康影響を学ぶ。						
	5	環境と健康②	到達目標:取り組みの内容と成果、限界を説明できる。 学習内容:環境衛生について学習する。						
	6	保健統計①	到達目標:日本と世界の人口動向、人口ピラミッドの内容を説明できる。 学習内容:人口動態統計を学ぶ。						
	7	保健統計②	到達目標:出生統計、死亡統計、生命表、平均余命の内容を説明できる。 学習内容:人口動態統計を学ぶ。						
	8	保健統計③	到達目標:患者調査、国民生活基礎調査、国民健康・栄養調査、学校保健統計調査を理解する 学習内容:傷病統計、その他の保健統計の概要を学ぶ。						
	9	疫学①	到達目標:ジョン・スノウ、疫学の対象と方法が説明できる。 学習内容:疫学の歴史と疫学の対象を学習する。						
	10	疫学②	到達目標:罹患率、累積罹患率、有病率、致死率を計算できる。 学習内容:疾病頻度の指標の意味と計算方法を学習する。						
	11	疫学③	到達目標:相対危険、ハザード比、オッズ比、寄与危険を計算できる。 学習内容:曝露効果の測定指標を学ぶ。						
	12	疫学④	到達目標:記述研究、分析研究、介入研究、と因果関係の意味を理解する。 学習内容:疫学の研究方法とその特徴を学習する。						
	13	疫学⑤	到達目標:選択バイアス、情報バイアス、交絡因子、制御方法、因果関係が説明できる。 学習内容:バイアス、交絡の制御と因果関係の判定を学習する。						
	14	疫学⑥	到達目標:敏感度、特異度、陽性反応の中度を計算できる。 学習内容:スクリーニングとは何か、意義と精度を学ぶ						
	15	疫学⑦	到達目標:エビデンス、メタアナリシス、インフォームドコンセントを説明できる。 学習内容:根拠に基づく医療、保健対策、研究倫理を学ぶ。						
成績評価の方法・基準		授業毎の課題 (30%) + 期末試験 (70%) (オンライン・対面いずれも同様)							
教科書		なし (資料を配付します)							
参考図書		国民衛生の動向			厚生労働統計協会		厚生労働統計協会		
教員からのメッセージ		課題は、コメントをつけてクラスルーム内で返却します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。 授業内容は理解度にあわせて順番を変更することがあります。							